



謹賀新年

年頭のごあいさつ



今年も「心豊かな和紙の里」をめざして

東秩父村長 足立 理助

新年あけましておめでとうございます。

皆さまには輝かしい新春をお迎えのことと心よりお慶び申し上げます。また、村民の皆さまには、日頃より村政の運営にあたり暖かいご支援、ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

さて、昨年は東西小学校統合により「槻川小学校」が誕生いたしました。また、村の手漉き和紙である「細川紙」がユネスコ無形文化遺産の候補になるなど

新春を迎えて

東秩父村議会議長 渡邊 均

新年あけましておめでとうございます。

村民の皆さまにはご健勝にて輝かしい新春をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。また、日ごろより議会活動に對しまして深いご理解とご協力を賜り、議員一同厚く御礼を申し上げます。

顧みますと昨年は、アベノミクスでの経済効果も、2020年、東京オリンピック開催の決定や、富士山の世界文化遺産登

ど、明るい話題のあふれる年でありました。

本年は、「防災情報通信システム整備事業」が運用となり、村民の皆さまにより一層のご理解をいただけるよう、周知徹底を図ってまいります。そして、これを機に村民の皆さまの安全・安心の確保に、より一層努めてまいります。

私は、村民の皆さまとともに作り上げていく村政の新たな「みち」を楽しみにしております

録などとともに、経済状況の上向きも見られる一方、地方には、いまだ厳しい状況でありました。また、恒例となりつつある夏の猛暑、熊谷・越谷市での竜巻による被害、局地的豪雨による土砂災害、京都桂川での河川氾濫、そして台風26号では伊豆大島に甚大な被害をもたらした、災害の多い、「想定外」という言葉ではとてもかたづけられない、自治体の防災・減災への対策が求められる1年でありました。

す。そのためには、手を取り合っ

本村は、緑の山並みと清流に囲まれた地であり、四季を問わず多くの人々が自然豊かな本村を訪れていただいています。私は、この自然豊かな地こそ村の

当村では、大きな災害はありませんでしたが、今後発生が心配される首都圏直下型地震などの大災害への備えも重要である

今年4月から、タブレット型端末を各家庭に配備し、新防災情報通信システムが運用開始され、操作などの説明会や消防団との連携した防災訓練も実施される予定であります。また、懸案でありました比企広域消防本部小川消防署東秩父分署の建て

原風景であり、懐かしきふるさとの姿そのものであり、村民の皆さまが村に対する愛着や誇りの拠り所となつていいると思っております。

「ふるさと東秩父村」を誇りに思い、愛することの大切さを後世に伝えていくことが、今まさに必要なことと感じております。今後、村民の皆さまとともに「ふるさとづくり」を進めてまいります。

本年が皆さまにとりまして辛多き年になりますようお祈り申し上げます。年頭のごあいさついたします。

替えも、平成30年の新設に向けて本年より、用地確保のための検討委員会も発足されます。

議会といたしましても、さまざまな案件を住民の皆さまよりご意見を広く伺いし、住民・行政・議会が一体となり、住みよい明るい元気な村づくりのために、議会議員一丸となつて取り組む所存でございます。

今後とも、さらなるご指導ご協力をお願い申し上げます。皆様のご健勝と多幸を心からご祈念申し上げます。新年のごあいさついたします。